

会 派 代 表 質 問 通 告 書 一 覧 表

令和 7 年 2 月定例会

順番	質問通告議員	通 告 項 目
1	比企 広正 (令和会)	「挑む」という言葉を胸に刻み、「住みよいまち日本一、健康田園文化都市しばた」を実現するための新たな事業等について - 札の辻広場の利用向上と中心市街地の活性化について
2	三母 高志 (共道しばた)	- 新発田市公共施設等総合管理計画の実績評価と改定に向けた課題について - カリキュラム・オーバーロードから転換し持続可能な学校の実現に向けて 15万筆を超えた、「柏崎刈羽原子力発電所再稼働の是非を県民投票で決める署名活動」の受止めについて - 被爆者団体協議会のノーベル賞受賞と核兵器廃絶にむけて
3	石山 洋子 (公明党)	- 更なる女性活躍推進のために - こども発達相談室の機能強化と支援体制の充実を - 障がい者雇用と農福連携の促進を - GIGAスクール端末の更新と適正処分に向けて
4	宮村 幸男 (日本共産党市議団)	- 農業・畜産振興について - 有害鳥獣被害防止強化について - 原発再稼働について - 災害時の避難所整備について - 介護保険内容改善について
5	小柳 はじめ (ひらく会)	- 人口減少に対してはUターン施策への集中と集住化を進めるべきだ - ふるさと納税50億円を目指すと共に新たな財源を検討すべき段階だ - 城ブーム沸騰のなか文化的資産を最大限活用すべき好機だ - 給食無償化が見えてきた今、先行して様々な手を打つべきだ - DX強化と連動してあらたな地域協働社会を構築してはどうか